

東京電燈株式會社 信濃川發電所工事 (1)

東京電燈株式會社土木課長 大 島 滿 一

信濃川本流を利用せる大發電所工事は二ヶ所あつて、其上流部に東京電燈株式會社の工事があり、下流部に鐵道省の工事があつた。兩者とも巨大な發電計畫で、其設計施工には參考とすべきものが甚だ多い。鐵道省の發電所工事は既に數回報道の機會を得たが、東電の發電所工事は今回が、初であるから、數回に亘り現地の誌上視察的に詳報する豫定である。(編者)

計畫概要

本發電所計畫は、長野縣下水内郡岡山村西大瀧に於て、千曲川(信濃川)を横斷して堰堤を築造し、其の左岸に接続する取水口より河水を取入れ、沈砂池を経て山手川手の2條の

水路により、之を新潟縣中魚沼郡外丸村辰の口調整池内に設くる連絡水槽に導き使用水量を調整し、更に2條の隧道により各別個の水槽に導水す。山手水槽には3條、川手水槽には2條の水壓鐵管を設備し、發電所に送水し各1臺の水車を運轉して、合計177,000K.W

